

基本目標4 人と自然が共生するまち

■ 実施計画事業一覧

第1節 自然を大切にし、やすらぎと潤いのあるまちをつくります

事業名	事業費			自己評価			
	20年度	21年度	22年度	達成 十分	達成 概ね	不十分 やや	不十分
63. 自然環境保全再生指針事業	2,803,500	2,856,000	2,684,955	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
64. 小塚山公園整備拡充事業				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
65. 国府台緑地整備事業	447,352,996	8,295,000	80,745,778	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
66. 南行徳水辺の周回路計画	4,851,000		10,578,750	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
小計	455,007,496	11,151,000	94,009,483				

第2節 環境への負荷の少ないまちをつくります

事業名	事業費			自己評価			
	20年度	21年度	22年度	達成 十分	達成 概ね	不十分 やや	不十分
67. 住宅用太陽光発電システム設置助成事業	5,047,500	9,080,000	20,801,260	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
68. 環境学習推進事業	2,543,856	2,284,881	102,220	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
69. 大気常時監視整備事業	6,419,700	18,266,640	5,183,640	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
小計	14,011,056	29,631,521	26,087,120				

第3節 廃棄物の発生を抑制し資源循環型のまちをつくります

事業名	事業費			自己評価			
	20年度	21年度	22年度	達成 十分	達成 概ね	不十分 やや	不十分
70. ごみ発生抑制等啓発事業	7,573,396	8,219,294	4,514,258	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
71. クリーンセンター延命化計画事業	99,309,000	130,683,000	340,170,000	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
小計	106,882,396	138,902,294	344,684,258				

基本目標4 人と自然が共生するまち	事業費		
	20年度	21年度	22年度
合計	575,900,948	179,684,815	464,780,861

3ヵ年実績額 合計 1,220,366,624 円

第1節 自然を大切にし、やすらぎと潤いのあるまちをつくりま

■施策の考え方

自然は、やすらぎや潤いを与えるばかりではなく、私たちに多大な恩恵を与えています。このような自然を大切にし、次世代へ引き継ぐため、自然環境の保全や創造・再生に取り組み、環境にやさしいまちをつくりま

■実施計画事業

番号 事業名 (所管)		63. 自然環境保全再生指針事業 (環境清掃部環境政策課)			
事業計画概要		平成 17 年度に策定した自然環境保全再生指針に基づき、市が管理する公園等の公共施設について、管理計画、管理マニュアルを策定するとともに、自然環境実態のモニタリング調査を実施します。			
年度ごとの事業実績		20 年度	21 年度	22 年度	
		市川市内の水系の自然環境の状況を把握するため、河川および遊水池等における水生生物の生態調査を実施した。 ・河川遊水池等水生生物生態調査委託	市川市内の水系の自然環境の状況を把握するため、河川および遊水池等における水生生物の生態調査並びに水源の一つである湧水の調査を実施した。 ・河川遊水池等水生生物生態調査委託 ・水生生物調査成果発表会企画運営等委託 ・湧水環境調査委託	市川市内の水系の自然環境の状況を把握するため、河川および遊水池等における水生生物の生態を調査するとともに、平成 20 年度から 3 ヶ年事業として実施した全調査結果をとりまとめた調査報告書を作成した。(50 部) ・河川遊水池等水生生物生態調査委託 ・産卵期魚類調査委託 ・講演資料作成委託	
事業費	計画額	3,000,000	15,000,000	7,000,000	
	実績額	2,803,500	2,856,000	2,684,955	
数値等	目 標	自然環境モニタリング調査など			
		予備調査	水系調査	補足調査 水系生態系管理目標、管理計画	
	実 績	予備調査	水系調査	補足調査、調査報告書作成	
(担当の評価)					
実施計画事業の評価		<input type="checkbox"/> 十分達成できた	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input type="checkbox"/> 不十分だった
都市部において生物の回廊となる水系の調査を実施することにより、市内の生物多様性の概要を把握した。目標である管理目標、管理計画の策定には至らなかったが、ベースとなる「物理的環境」「化学的環境」「水系における生物多様性の保全再生」のそれぞれに関する管理目標案を作成したため、概ね達成できたと評価した。					

番号	事業名（所管）	64. 小塚山公園整備拡充事業（水と緑の部みどり整備課）		
事業計画概要		小塚山公園を整備拡充（どうめき谷津：約 1.9ha）し、隣接する堀之内貝塚公園との連携を強化することで、水と緑の回廊づくりの実現を図ります。		
年度ごとの事業実績		20 年度	21 年度	22 年度
		地権者との協議	地権者との協議	地権者との協議
事業費	計画額	0	144,149,000	188,188,000
	実績額			
数値等	目 標	用地取得の進捗率（実施計画期間内の進捗率）		
		30%	60%	100%
	実 績	0%	0%	0%

（担当の評価）

実施計画事業の評価 十分達成できた 概ね達成できた やや不十分だった 不十分だった

地権者との協議の結果、用地取得が遅延したことから、目標の平成 22 年 4 月開園とならなかったため、不十分だったと評価した。

番号	事業名（所管）	65. 国府台緑地整備事業（水と緑の部みどり整備課）		
事業計画概要		国府台緑地（約 5.1ha）を市北西部「水と緑の回廊」上の緑の核として保全・活用を図ります。		
年度ごとの事業実績		20 年度	21 年度	22 年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 物件調査等業務委託 ・ 物件移転補償 ・ 用地取得 国府台緑地 6,025.44 m² ・ 外周柵等設置工事 ・ 園路柵等設置工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 造園工事 (20 年度からの繰越明許) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用地取得 国府台緑地 1,908.92 m² ・ 造園工事
事業費	計画額	530,938,000	306,165,000	37,000,000
	実績額	447,352,996	8,295,000	80,745,778
数値等	目 標	平成 25 年度整備完了予定		
	実 績	用地取得 柵等設置	造園工事	用地取得 造園工事

（担当の評価）

実施計画事業の評価 十分達成できた 概ね達成できた やや不十分だった 不十分だった

地権者との協議の結果、用地取得が計画より遅延したことから、国府台緑地の緑の核として保全・活用については、やや不十分だったと評価した。

番号 事業名（所管）		66. 南行徳水辺の周回路計画（行徳支所地域整備課）			
事業計画概要		<p>行徳臨海部の人と水と緑のネットワーク形成の一環として、三番瀬や行徳近郊緑地特別保全地区など、貴重な水辺の自然環境に恵まれた地域を対象に、市民が歩いて楽しい街づくりを推進し、市民に健康と憩いの空間を提供します。</p> <p>遊歩道は、野鳥観察舎から丸浜川、猫実川沿いを経て、三番瀬の護岸沿いから行徳駅前通りに出て、千鳥橋を渡り新浜通りから野鳥観察舎に至る延長約7kmで、この内の約1.7kmを平成22年度までに整備します。</p>			
年度ごとの事業実績		20年度	21年度	22年度	
		<p>歩行者の安全確保のため、周回路の拠点となる塩浜第2公園沿いに照明灯5基の設置と同公園の出入口の整備を行った。</p>	/	<ul style="list-style-type: none"> 塩浜地区防護柵設置工事 防護柵を設置し、歩行者の通行の安全を図った。 施工延長 453.8m 丸浜川緑地帯サクラの植栽 15本 	
事業費	計画額	5,000,000	95,000,000	100,000,000	
	実績額	4,851,000		10,578,750	
数値等	目標	進捗率（平成22年度整備完了予定）			
		3%	50%	100%	
	実績	2%	2%	8%	
（担当の評価）					
実施計画事業の評価		<input type="checkbox"/> 十分達成できた	<input type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった
<p>当初、周回路7kmのうちの1.7kmについて、市民の健康と憩いの空間を提供するための景観及び安心で安全に歩ける遊歩道を整備する事業として計画したが、周回路のコースの一部となっている塩浜地区再整備事業区域における事業遅延の影響を受け、利用者の安全を優先する周回路となるよう整備内容を変更したことから、憩いの空間の整備については達成できなかったため、不十分だったと評価した。</p>					

第2節 環境への負荷の少ないまちをつくります

■施策の考え方

これまでの環境問題は一定地域の公害問題でしたが、現在は、環境汚染や環境破壊として、時間や地域を超え、地球規模で影響を及ぼしています。エネルギーの消費の増大、地球の温暖化やオゾン層の破壊など地球規模の環境問題を解決するには、私たち一人ひとりの行動が重要です。地球環境の保全に向けて、様々な施策を推進し、環境への負荷の少ないまちをつくります。

■実施計画事業

番号	事業名（所管）	67. 住宅用太陽光発電システム設置助成事業（環境清掃部環境政策課）			
	事業計画概要	地球環境にやさしいエネルギーの利用を促進するため、住宅に太陽光発電システムを設置する方に補助金を交付します。この事業が活用されるよう、広報紙、市ホームページ、FM等を用いて広報活動を行います。			
	年度ごとの事業実績	20年度 (出力値) 2.0kW未満 2基 2.0～2.5kW未満 5基 2.5～3.0kW未満 13基 3.0～3.5kW未満 26基 3.5～4.0kW未満 4基 4.0kW以上 14基 計 64基	21年度 (出力値) 2.0kW未満 2基 2.0～2.5kW未満 11基 2.5～3.0kW未満 21基 3.0～3.5kW未満 29基 3.5～4.0kW未満 15基 4.0kW以上 33基 計 111基	22年度 (出力値) 2.0kW未満 15基 2.0～2.5kW未満 28基 2.5～3.0kW未満 61基 3.0～3.5kW未満 89基 3.5～4.0kW未満 38基 4.0～4.5kW未満 26基 4.5～5.0kW未満 18基 5.0kW以上 33基 計 308基	
事業費	計画額	3,488,000	3,488,000	3,488,000	
	実績額	5,047,500	9,080,000	20,801,260	
数値等	目標	補助設置基数(年間) 出力合計値(年間)			
		45基 140 kW	45基 140 kW	45基 140 kW	
	実績	64基 213.4 kW	111基 386.5 kW	308基 1,072.7 kW	
(担当の評価)					
実施計画事業の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた	<input type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input type="checkbox"/> 不十分だった
補助設置基数、出力合計値ともに3ヵ年を通じて目標以上の実績となったことから、地球環境にやさしいエネルギーの利用を促進については、十分達成できたと評価した。					

番号 事業名 (所管)		68. 環境学習推進事業 (環境清掃部環境政策課)			
事業計画概要		環境講座、環境活動リーダー養成講座、環境フェアの開催、小中学校における環境学習の支援及び環境に係る情報提供を行い、市民自らが環境に配慮した行動が取れるよう環境学習を推進します。			
年度ごとの事業実績		20 年度	21 年度	22 年度	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民環境講座 5 回 延 121 人 ・ 市民エコ・カレッジ 8 回 延 100 人 修了者 15 人 ・ いちかわ環境フェア 参加者 延 1,220 人 ・ 小中学生の環境学習支援 3 回 延 41 人 ・ いちかわこども環境クラブ 37グループ 1,075 人 ・ 地球環境社会論 2 期 126 人 ・ 市民環境活動団体 33 団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民環境講座 6 回 延 128 人 ・ 市民エコ・カレッジ 8 回 延 59 人 修了者 8 人 ・ いちかわ環境フェア 参加者 延 5,500 人 ・ 小中学生の環境学習支援 13 回 延 744 人 ・ いちかわこども環境クラブ 32グループ 738 人 ・ 地球環境社会論 2 期 117 人 ・ 市民環境活動団体 34 団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民環境講座 10 回 延 243 人 ・ いちかわ環境フェア 参加者 延 9,000 人 ・ 小中学生の環境学習支援 10 回 延 1,039 人 ・ いちかわこども環境クラブ 26グループ 599 人 ・ 地球環境社会論 2 期 121 人 ・ 市民環境活動団体 33 団体 	
事業費	計画額	2,694,000	2,700,000	2,700,000	
	実績額	2,543,856	2,284,881	102,220	
数値等	目 標	イベント、環境講座などへの参加者数 (年間)			
	実 績	2,700 人	2,800 人	2,800 人	
		2,683 人	7,286 人	11,002 人	
(担当の評価)					
実施計画事業の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた	<input type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input type="checkbox"/> 不十分だった
環境フェアをはじめ、イベント、環境講座などに多くの市民が参加し、また参加者数が年々増加していることから、環境学習の推進については、十分達成できたと評価した。					

番号 事業名 (所管)		69. 大気常時監視整備事業 (環境清掃部環境保全課)			
事業計画概要		一般環境及び自動車排出ガス測定局内の各種測定機器を定期的に更新することで、正確なデータを収集管理し、光化学スモッグなどによる市民の健康への影響を未然に防止します。(測定機器の更新、測定局舎移設)			
年度ごとの事業実績		20 年度	21 年度	22 年度	
		機器更新 ・一般環境測定局 2	機器更新 ・一般環境測定局 6 ・自動車排出ガス測定局 6	機器更新 0 ※テレメーター賃借料及び保守点検等のみ実施	
事業費	計画額	8,150,000	35,820,000	39,324,000	
	実績額	6,419,700	18,266,640	5,183,640	
数値等	目 標	機器更新による継続的な監視			
	実 績	機器更新による継続的な監視			
(担当の評価)					
実施計画事業の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた	<input type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input type="checkbox"/> 不十分だった
平成 22 年度に更新する予定であった機器の一部を、平成 21 年度に交付金を活用して更新するなど、機器の更新時期の見直しを行った。各種項目を継続的に測定することで、正確なデータの収集管理及び市民の健康への影響の未然防止を図ることができ、目標を十分達成できたと評価した。					

第3節 廃棄物の発生を抑制し資源循環型のまちをつくります

■施策の考え方

現在の豊かな生活は、廃棄物の量的な増大や質的な変化をもたらし、地球環境への負荷を高めています。大量生産、大量消費、大量廃棄の仕組みの見直しをするとともに、市民、事業者、行政が一体となったごみの減量化や再資源化を推進し、資源循環型社会の構築を目指します。

■実施計画事業

番号 事業名（所管）		70. ごみ発生抑制等啓発事業（環境清掃部循環型社会推進課）			
事業計画概要		小売事業者とのレジ袋削減協定の締結や廃棄物減量等推進員に対する研修の充実により、より一層のごみ減量と資源化の啓発、実践を図ります。			
年度ごとの事業実績		20年度	21年度	22年度	
		・廃棄物減量等推進員 312名 ・マイバッグ運動参加協力店 600店	・廃棄物減量等推進員 327名 ・資源化運動協力店 84店	・廃棄物減量等推進員 265名 ・資源化運動協力店 81店	
事業費	計画額	8,550,000	8,554,000	8,554,000	
	実績額	7,573,396	8,219,294	4,514,258	
数値等	目標	廃棄物減量等推進員研修回数			
		レジ袋削減協定締結店舗数 → （変更）ごみ減量化・資源化協力店舗数			
	実績	14回 5店舗	14回 5店舗	14回 5店舗	
		13回 —	22回 — (84店舗)	16回 — (81店舗)	
（担当の評価）					
実施計画事業の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた	<input type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input type="checkbox"/> 不十分だった
廃棄物減量等推進員に対する研修については目標を達成したが、レジ袋削減については普及したため平成20年度に事業の見直しにより、従来のごみ減量化・資源化協力店制度の認定基準の充実を図ることとしたことから、ごみ減量と資源化の啓発について、十分達成できたと評価した。					

番号 事業名 (所管)		71. クリーンセンター延命化計画事業 (環境清掃部清掃施設課)			
事業計画概要		<p>クリーンセンターは本市における唯一の廃棄物処理施設であり、個々の設備等を適切な時期に更新・改修することにより、環境に配慮した安定的なごみ処理の機能等を維持しながら、クリーンセンタープラント施設の安全で経済的・効率的な延命化を図ります。</p>			
年度ごとの事業実績		20年度	21年度	22年度	
		<p>クリーンセンターの施設延命に必要な対策の調査・検討を行うとともに、同施設の修繕等を行い、機能維持を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕箇所 12箇所 ・延命化計画検討等業務委託 ・用地改良整備工事 	<p>クリーンセンターの施設延命に必要な修繕を実施し、機能維持を図るとともに22年度から実施する延命化対策案を具体化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕 4箇所 	<p>平成21年度に具体化した延命化対策を議決を得て4ヵ年継続工事として開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕 3箇所 ・改修工事 1件 <p>[4ヵ年継続工事(22~25年度)]</p>	
事業費	計画額	123,000,000	774,000,000	794,000,000	
	実績額	99,309,000	130,683,000	340,170,000	
数値等	目標	延命化事業の進捗率 (事業費ベース)			
		2.7%	19.4%	36.0%	
	実績	1.8%	3.8%	9.0%	
(担当の評価)					
実施計画事業の評価		<input type="checkbox"/> 十分達成できた	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた	<input type="checkbox"/> やや不十分だった	<input type="checkbox"/> 不十分だった
<p>本事業は、平成25年度に建替予定であったクリーンセンターを10年間延命化するものである。当該施設は本市における唯一の廃棄物処理施設であるため、安定操業を確保しつつ本事業を進めると言う前提があることから、事前の協議、調整を十分かつ慎重に図るために平成21年度の着手予定を1ヶ年先送りとしたが、その間も業務委託や施設修繕等を実施した。本体工事については、事業工程の調整により予定どおり平成25年度完成する見通しであることから、概ね達成できたと評価とした。</p>					